

新型コロナウイルス感染者発生と対応について

2022年1月10日（月）、大田センター（東京都大田区仲池上1-31-1）に勤務する業務委託先社員1名が、新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

パルシステム東京では組合員の皆様と事業所勤務者の安全を最優先に考え、当該センターの事務所、車両、機材等の消毒作業を実施しました。組合員の皆様と、勤務者の安全が確保できると判断し、業務は通常通り行っています。

ご心配をおかけして申し訳ありません。今後も引き続き、所轄保健所をはじめ、関係機関と連携を図りながら、安全確保と感染の拡大防止を最優先に必要な対応を進めてまいります。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

1. 社員の行動履歴について

- (1) 1月8日（土）まで当該センターで配達業務に従事していました。勤務中は、マスクの着用、アルコール消毒液で手指の消毒を適宜行っていました。

1月8日（土）通常勤務

1月10日（月）PCR検査の結果、陽性と判明

1月10日（月）以降は出勤しておりません

2. 当生協の対応について

- (1) 職員は、毎日、出勤前の検温と報告、マスクの着用、手指のアルコール消毒を適宜行っています。
- (2) 事務所及び食堂にはパネルを設置し、飛沫感染防止対策を行っています。また、適宜、窓を開放して換気を行っています。
- (3) センターの事務所、車両、機材等の消毒作業を行いました。

2022年1月11日

生活協同組合パルシステム東京